

令和8年度

学校推薦型選抜（指定校制）

学 生 募 集 要 項

健康栄養学部

管理栄養学科
食 品 学 科

 東京聖栄大学

本要項には入学試験、合格発表から入学手続きに至る重要事項が記載されています。よく読んで十分に理解してから出願してください。

本学は健康栄養学部1学部の為、学部のアドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーを大学全体のアドミッションポリシー・カリキュラムポリシー・ディプロマポリシーとみなしています。

健康栄養学部の入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）

東京聖栄大学健康栄養学部は「健康・栄養・食品に関する専門的知識と技術、技能を身につけ、地域社会や職業社会で活躍できる人材を育成する」を目標にしています。

教育目標を達成するために、本学に入学される学生の皆さんには次の各点を期待します。

- ・勤勉で意欲をもって学び続けることができる
- ・実習や実験などグループワークに積極的に取り組める
- ・将来の夢や目標を持ち、その実現に向けて日々の努力を惜しまない
- ・何事にも真剣に、全力で取り組みチャレンジ精神が旺盛である
- ・常に謙虚で向上心があり、失敗してもそこから学び反省して、次の行動に活かすことができる

管理栄養学科の入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）

管理栄養学科の目的および教育目標を達成するために、健康栄養学部のアドミッションポリシーに基づき、管理栄養学科のアドミッションポリシーを次のように定める。

- ・人間の健康と栄養に強い興味をもち、社会に貢献しようという意欲の強い人
- ・より広く、より深く健康と栄養やヒトと食物のかかわりについて学ぶことができるようにするため理数系科目の基本的知識を持っている人
- ・人間の健康と栄養に強い興味を持ち、学び続ける意欲にあふれた人
- ・科学的な思考を通して事実を素直に見つめ、事象を論理的に考えられる人
- ・実験・実習を通して理論を検証するプロセスを大切にできる人
- ・相手の言葉に耳を傾け、自らの考えを的確に表現して行動に移せる人

食品学科の入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）

本学科では、食品や栄養に関する深い知識と技術を持ち、食品産業界のフードサイエンス分野で活躍できる食品科学技術者や、食品の流通・消費・食文化・経営に関する知識も併せ持ちフードビジネス分野で活躍できる食の専門家の育成を目指している。そのため、入学時には次のような人材を求めている。

- ・食品の生産から消費にいたる一連の分野に強い関心と学習意欲を有する人
- ・食と健康のかかわりに深い関心を有する人
- ・食の安全・安心に深い探究心を有する人
- ・課題の追求や解決に必要な基礎的知識、論理的思考力、コミュニケーション能力、豊かな感受性を備えた人
- ・実験・実習の技術・技能修得に主体的に取り組み、そのプロセスを理論的に学習できる人

健康栄養学部教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

- ・合理的、目標追求的な共通教育科目の設定と運営
- ・専門科目との接続を重視した専門基礎科目の充実と効果的な配列
- ・専門科目間の関連がわかる効果的な配列
- ・実験・実習の充実と効果的な運営
- ・初年次教育（導入教育、リメディアル教育を含む）の充実

絶え間ないカリキュラムの検討と更新を行い、教員の授業の改善（FD）を進めて「わかる」→「出来る」→「やる気になる」→「更に高い目標に向かって努力する」学びのサイクルを実現します。

管理栄養学科教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

1. 初年次教育科目「管理栄養士の基礎演習」から、管理栄養士国家試験受験対応科目「管理栄養士演習、健康・栄養総合演習概論、健康・栄養総合演習」まで、一貫して「管理栄養士養成」の目的を明確にする。
2. 初年次教育科目「リテラシー（演習を含む）」で「大学での学修の進め方」「学修の動機づけ」を学習・定着させた上で、専門基礎科目・専門科目の関連を示して教育効果を高める。
3. 学修のレディネスを考慮して「化学入門」をおき、物質的な理解を深めるための「化学」「有機化学」を必修科目とする。専門基礎科目の理解を進めつつ、専門科目を相互に関連付けて学修の充実を図る。
4. 個々の学生が身につけた知識と技術・技能を、「臨地実習」で確認・発揮できるように専門基礎科目・専門科目を配列する。
5. 「臨地実習」「卒業研究」「総合演習」を通して、「管理栄養士国家資格を取得する」「専門職として将来の生活を設計する」動機付けを明確にするとともに、資格取得および実務能力向上に向けた学修を強化する。
6. 管理栄養士育成を目指した専門性の高い教育を行い、社会に貢献できる心身のバランスのとれた人材を世に送り出す。そのために、学生と教員が一体となった学習「ゼミナール」「卒業研究」「地域連携プロジェクト」を核とした指導を行い、主体的な学びや協働した学びを通してコミュニケーション能力や社会性を身につけさせ、人間力の向上に努める。

食品学科の教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）

1. 初年次教育科目から専門科目まで、一貫して「食の専門家（食品技術者）養成」の目的を明確にする。
2. 初年次教育科目に、食への興味をより引き出す科目、幅広い一般教養、社会常識、国際感覚、食文化理解の視点を身につけるための科目を配置する。
3. 学生のレディネス格差を考慮して、語学系基幹科目、化学系基幹科目を設定し、共通科目、専門科目も体系的に学習できるように配置する。
4. 食品の化学的理解を柱に食品の安全性、機能、成分分析、品質管理に至るまで、豊富な講義・実験・実習で食品を科学的に追求し、食に関するモノづくりの技術を身につけるための科目を配置する。
5. 食の企画やコーディネート、マネジメント、食品に関わる情報の収集と発信といったフードビジネスに関わる専門知識・技術・コミュニケーション能力を身につけるための科目を配置する。
6. 高度な調理技術や食品加工技術に基づいて、食生活をより豊かにする新たな食品の開発や食に関するものづくりに資する専門知識と技術・技能を身につけるための科目を配置する。
7. 充実した演習、実験、実習、卒業研究などにより、開発力および解決力のある人材の育成をおこなう。
8. 各種の資格取得ならびに技術・技能および実務能力向上を支援する科目を整備するとともに、「インターンシップ」や「地域連携プロジェクト」を配置することにより実社会に適應できる人材の育成をおこなう。
9. ゼミナールでの学習により専門知識やコミュニケーション能力などを身につけた人材の育成をおこなう。

健康栄養学部の卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）

- ・健康・栄養・食品に関する専門的知識と技術、技能を身につけている。
- ・大学で学んだこと・身につけたことを実社会で形にして表現できる応用力としての技術と技能を身につけている。
- ・実践して得られた結果を科学的（記録・予測・制御）に考察し、合理性をもって論文やレポートにまとめることができる。

管理栄養学科の卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）

- ・専門分野の知識を修得し、管理栄養士・栄養教諭として活躍できる能力を身につけている。
- ・専門分野での課題解決能力およびコミュニケーションスキルを身につけている。
- ・保健・医療や福祉・介護、教育など、専門性を発揮できる分野で、対象者のライフステージに応じた健康づくりの支援を可能とするチームワーク、リーダーシップ力を身につけている。
- ・地域社会に参画し、人々の生活の質（QOL）の向上に貢献できるための情報リテラシー、数量的スキルを身につけている。

食品学科の卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）

- ・食品技術者として食品産業界で活躍できる専門的知識と技術、技能を身につけている。
- ・食品の流通・消費や食文化の充実・発展に貢献できる専門的知識とコーディネート能力を身につけている。
- ・食品衛生管理業務に活かすことができる食の安全に関する専門的知識と技術、技能を身につけている。

目 次

1	募集人員・募集日程	P. 6
2	出願資格	P. 6
3	出願手続	P. 6
4	評価方法	P. 8
5	試験日の日程・試験場	P. 8
6	受験上の注意	P. 8
7	合格発表・入学手続	P. 9
8	学費等	P. 9
9	入学志願票等の記入例	P. 11

入学試験場・交通案内

個人情報の取扱について

- (1) 出願の際に提出いただいた個人情報は、入試関連業務に限定して使用し、適切・安全に管理いたします。
- なお、入試結果に関する情報については、当該出身高等学校宛に通知することがあります。
- (2) 出願書類を提出いただいたことにより、上記事項を理解し、同意いただいたものとして、取り扱わせていただきます。

* 入学者選抜に関する各種情報につきましては、
右記QRコードよりアクセスの上、ご確認ください。



1 募集人員・募集日程

■ 募集人員（共学）

学 部 名	学 科 名	募 集 人 員
健 康 栄 養 学 部	管 理 栄 養 学 科	20名
	食 品 学 科	20名

■ 募集日程

	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	入学手続締切日
学校推薦型選抜（指定校制）	11月 1日(土) ↓ 11月12日(水)	11月15日(土)	12月 1日(月)	12月16日(火)

（注）出願は郵送にて受付。（締切日必着）＊インターネット出願は受け付けておりません。

【窓口受付について】日時：11月13日（木）9：00～15：00

＊窓口受付をご希望の方は、前日までにお電話等にて、事前に入試事務局までご連絡頂いた後、お越しくださるようお願いいたします。

2 出願資格

本学が指定する高等学校（中等教育学校を含む。）を令和8年3月卒業見込の者で、次の条件をすべて満たし、当該高等学校長が推薦する者。

- (1) 本学を第1志望とする者。
- (2) 本学所定の評定平均値等を満たしている者。（諸条件は高等学校により異なります）
- (3) 履修条件として、「化学基礎」「生物基礎」のいずれかを履修している者が望ましいとします。
- (4) 健康かつ在校時の出席状況が良好な者。

3 出願手続

■ 入学検定料の納入期間及び納入方法

・入 学 検 定 料：35,000円

・入学検定料納入期間：10月31日(金)～11月12日(水)

- (1) 入学志願票等（A～E票）に必要事項を記入の上、そのまま切り離さずに、銀行の窓口から電信扱いで振り込んでください。自動振込機（ATM）での振込はできません。
- (2) 振込後に銀行からA～C及びE票を受け取り、必ずその場でA、B、Eの各票に「入学検定料取扱銀行収納印」が押印されていることを確認してください。押印されていないものは無効となります。E票は各自で保管してください。
- (3) 入学検定料を振り込まないで出願した場合は、入学志願票等は受理しません。

■ 出願方法

- (1) 入学検定料を納入後、次の「■ 出願書類」で示した書類を送付用封筒に入れ、必ず簡易書留扱いの速達便で郵送してください。
- (2) 窓口受付日を除き、出願書類は郵送にて受付。

■ 出願書類

- ・入学志願票等（本学所定用紙）
- ・大学入学希望理由書（本学所定用紙）
- ・推薦書（本学所定用紙）
- ・調査書（開封したものは無効）

【出願書類について】

出願書類記入の際は、必ず黒色のボールペンまたは万年筆で記入してください。

なお、学校推薦型選抜（指定校制）における出願書類（入学志願票等、大学入学希望理由書、推薦書）については、本学が指定する高等学校進路指導部宛にお送り致しますので、そちらをご利用ください。

- (1) 入学志願票等（本学所定用紙）

入学志願票（A票）、受験票（B票）、写真票（C票）を切り離さずに提出してください。なお、入学志願票等は自筆のこと。

また、受験票（B票）については、裏面に住所、氏名の記入欄及び切手（ハガキ料金分＋速達料金分）の貼付欄がありますので、漏れのないようにしてください。

《写真2枚》…… 入学志願票、写真票の所定欄に貼付してください。

最近3ヵ月以内に撮影したもので、正面、上半身、脱帽、背景なしのもの。カラー、白黒いずれも可。

サイズは縦4cm×横3cmで、裏面に志望学科・氏名を記入してください。

《振込依頼書（D票）の入試種別コードについて》

振込依頼書の依頼人・氏名欄の入試種別コードについては、志望学科が管理栄養学科の場合は810と、食品学科の場合は820と記入してください。

- (2) 大学入学希望理由書（本学所定用紙）
- (3) 推薦書（本学所定用紙）

所定用紙に必要な事項を記入し、出身高等学校長が推薦し、厳封したもの。

- (4) 調査書（開封したものは無効）

出身高等学校所定の用紙で、学校長が証明し、厳封したもの。

■ 出願上の注意

- (1) 本学より受験票を返送する期間を考えて、なるべく早めに郵送してください。なお、受験票が試験日前日までに届かない場合は、入試事務局にお問合わせください。
- (2) 一旦、提出した書類及び入学検定料は返還しません。

■ 合理的配慮の提供に関する対応方法について

受験上特別な配慮を要する入学志願者について、身体機能の障害または疾病等により、受験上特別な配慮を必要とする場合は、出願前のできるだけ早い時期に入試・広報課までお問い合わせください。「受験上の配慮のための事前相談申込書」の記載、関係者との面談等により入学試験及び、入学後の配慮要請等の状況など確認させていただきます。

東京聖栄大学 入試・広報課 TEL 03-3692-0238 E-mail nyushi@tsc-05.ac.jp

4 評価方法

可否判定は、調査書、大学入学希望理由書、面接により総合的にを行います。

- (1) 調査書……学習の記録、出欠の記録、特別活動の記録等の記載内容の審査。
- (2) 大学入学希望理由書……入学希望等の記載内容の審査
- (3) 面接……5～7分程度の個人面接。学ぶ姿勢や学科の特性に合うかをみるもの。

5 試験日の日程・試験場

■ 試験日の日程

	試 験 日	評価方法・時間
学校推薦型選抜（指定校制）	11月15日(土)	10：00～
		面 接

■ 試験場

東京聖栄大学

6 受験上の注意

■ 試験当日の注意

- (1) 受験票は必ず持参してください。万一受験票を紛失したり忘れた場合は、係員に申し出て受験票の再交付を受けてください。
- (2) 試験場に、午前9時40分までに入場してください。なお、試験場は、午前9時に開場します。
- (3) 遅刻は一切認めません。

■ その他の注意

- (1) 試験場の下見はできません。
- (2) 駐車場はありませんので、車での来校はご遠慮ください。
- (3) 付添人は試験場に入れませんので、ご注意ください。
- (4) 受験票・合格通知等に印字される漢字については、JIS第2水準以下に略することがあります。
- (5) 試験当日に、本学付近の路上で、パンフレットやチラシ（営業目的の印刷物）の配布や物品販売等が行われることがあります。これらは本学とは一切関係ありませんので十分ご注意ください。

7 合格発表・入学手続

合格発表

●発送日・方法

	合格発表日	発表方法
学校推薦型選抜（指定校制）	12月1日(月)	本人宛郵送通知

(注) 1. 合格結果は合格発表日に簡易書留扱いの速達便にて本人宛に郵送通知します。
2. 合格についての電話等によるお問合わせには応じられません。

●合格通知

合格者には合格通知と手続書類一式を、簡易書留扱いの速達便にて本人宛に郵送通知します。

入学手続

●入学手続締切日

	入学手続締切日
学校推薦型選抜（指定校制）	12月16日(火)

●手続方法

- 合格者は、入学手続締切日までに入学手続時納付金を納入（銀行振込）し、入学手続をしてください。
- 合格した者で、入学手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学の権利を取り消す場合がありますのでご注意ください。
- 入学手続後、入学許可書等の書類を郵送いたします。
- 学校推薦型選抜（指定校制）の場合は、合格した者は必ず入学するものとして取り扱いますのでご注意ください。

8 学 費 等

学費等入学初年度納付金（令和8年度）

		管理栄養学科		食 品 学 科	
		初年度納付金		初年度納付金	
		入学手続時	後 期	入学手続時	後 期
入 学 金		300,000円	—	300,000円	—
学 費	授 業 料	400,000円	400,000円	400,000円	400,000円
	実験・実習費	117,500円	117,500円	110,000円	110,000円
	施 設 費	150,000円	150,000円	150,000円	150,000円
	小 計	667,500円	667,500円	660,000円	660,000円
その他の納付金 （委託徴収金等）	保 険 料	4,660円	—	4,660円	—
	学 友 会 費	7,000円	—	7,000円	—
	後 援 会 費	12,000円	—	12,000円	—
	同 窓 会 費	—	3,000円	—	3,000円
	小 計	23,660円	3,000円	23,660円	3,000円
合 計		991,160円	670,500円	983,660円	663,000円
初 年 度 合 計		1,661,660円		1,646,660円	

(注) 1. 後期学費は、9月23日までに納入することになります。
2. 2年次以降の学費は、前期（3月31日まで）、後期（9月23日まで）の2期分納となります。

3. 実験・実習費については、4年次（年額）は、管理栄養学科195,000円、食品学科240,000円となりますので、4年間の両学科の実験・実習費総額は同額となります。
4. 保険料について
学生教育研究災害傷害保険（4年間・通学特約1,000円含む）及び学生教育研究賠償責任保険の加入料（それぞれ3,300円、1,360円）で、入学手続時のみの納入となります。
保険の有効期間は、両保険共に入学時（令和8年4月1日）より4年間（令和12年3月31日まで）です。（保険料は、今後変更になる場合があります。予めご了承ください。）
5. 学友会費について
本学学友会は、在学生全員を会員として、学生行事の企画・運営、サークル活動の補助・支援などを行っています。入学手続時に入会金2,000円及び年会費5,000円の計7,000円を、2年次以降は前期の学費と一緒に年会費5,000円を納入することとなります。
6. 後援会費について
本学では、保護者（保証人）間の交流及び大学との連携を密とした学生支援を目的として、本学在学生の保護者（保証人）全員加入による後援会が組織されています。
会費は、年会費12,000円で、2年次以降は前期の学費と一緒に納入となります。
7. 同窓会費について
在学生は準会員としてご加入いただき、卒業時正会員となります。1年次から3年次まで（準会員費）毎年3,000円、4年次（正会員費）入会金（予納金）5,000円、会費（予納金）5,000円、各年次後期に学費と一緒に納入となります。

■ その他入学初年度諸費用

●入学初年度の教科書代及び実験・実習用具用品等の購入費用

概算（年額）で管理栄養学科100,000円・食品学科90,000円が必要となります。

●管理栄養学科研修費等

管理栄養学科では、1年次に1泊2日の新入生研修（全員参加）が行われますので、その費用として、実費（概算25,000円）が入学前に徴収されます。

また、3・4年次には、管理栄養士国家試験受験対策として、正規授業科目が開設されるほか、特別講座・模擬試験等（全員参加）が開催されます。そのため、授業及び講座で使用する教材の購入費・模擬試験受験料等（概算45,000円）が必要となりますが、それらの費用については、入学前に徴収されます。

●管理栄養学科教職課程履修費

管理栄養学科では、栄養教諭一種免許状を取得することができます。教職課程の履修登録は1年後期からとしており、教職課程履修費（120,000円・4年間分）が必要となります。詳細は入学後別途お知らせいたします。

●食品学科研修費

食品学科では、1年次に1泊2日の新入生研修（全員参加）、1泊2日の市場見学研修（全員参加）が行われますので、その費用として、それぞれ実費（概算各25,000円、合計50,000円）が入学前に徴収されます。

●その他研修費

管理栄養学科、食品学科それぞれで自由参加の海外研修が行われますが、その費用については、入学後別途お知らせいたします。

●寄付金

教育研究施設・設備の拡充資金に充当するため、一口10,000円の任意の寄付をお願いしています。

寄付募金に関しましては、入学後にご通知いたします。

*上記の下線部分の宿泊を伴う研修については、感染症等の状況によって変更する場合があります。

●その他

食品学科（フードビジネスコース）3年次生における調理技術研修学生の受け入れは、令和5年4月入学生をもって終了させていただきました。予めご了承ください。

〔学校推薦型選抜（指定校制）の記入例〕

志望学科が食品学科である場合の記入例です。

令和8年度
東京聖栄大学入学志願票

※受験番号

志望学科 (○で囲む)	管理栄養学科・食品学科		
入試種別	学校推薦型選抜（指定校制）		
ふりがな	せい えい ばな こ	生 年 月 日	性別
氏 名	聖 栄 花 子	平成 19 年 4 月 11 日生	女
現住所	〒124-8530 東京都葛飾区〇〇〇△-△-△ ☎(00)0000-0000 携帯000-0000-0000		
出身高校等 (○で囲む)	東京都立	聖 栄 高等学校	中等教育学校
高校所在地 (○で囲む)	全日制	定時制・通信制	学科 普通 農業・家庭・総合学科・その他 ()

写真貼付

(縦4cm×横3cm)

- 3カ月以内に撮影
正面・上半身無帽
- 裏面に氏名・志望
学科を記入して枠
内に貼付

取扱銀行収納印

1
入学検定料

※欄は記入しないこと。

B

令和8年度

東京聖栄大学受験票

※受験番号	志望学科 (○で囲む)	ふりがな	氏 名	入試種別
	管理栄養学科・食品学科	せい えい ばな こ	聖 栄 花 子	学校推薦型選抜（指定校制）
			性別	女

- 試験当日は9時40分までに指定された試験場に入場して、係員の指示に従ってください。
- 本受験票は、試験当日必ず持参してください。万一、受験票を紛失したり、忘れた場合は、係員に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。

※欄は記入しないこと。

2
取扱銀行収納印
入学検定料

受験票の封筒

銀行で切り取ってください

C

令和8年度 写真票

※受験番号		
志望学科 (○をつける)	管理栄養学科	
	食品学科	
ふりがな	せい えい ばな こ	性別
氏 名	聖 栄 花 子	女

写真貼付

(縦4cm×横3cm)

- 3カ月以内に撮影
正面・上半身無帽
- 裏面に氏名・志望
学科を記入して枠
内に貼付

※裏面にも記入・切手貼付のこと。

↑切り離さないこと

銀行で切り取ってください

令和8年度 入学検定料

振込手数料依頼人負担

電信振込 振込依頼書

依頼日	令和 7 年 10 月 31 日	振込指定	電信振込	手数料	
振込先	〇 三井住友銀行新小岩支店 普通 7145151		金 額	¥ 3 5 0 0 0	
銀行	千葉銀行小岩支店 普通 3143535		内 訳	現金 枚	
受取人	トウキョウセイエイダイガク		他手 枚		
住所	東京聖栄大学				
氏 名	入試種別コード (フリガナ) 8 2 0 セイエイハナコ (漢字) 聖 栄 花 子				
住所	〒124-8530 東京都葛飾区〇〇〇△-△-△ TEL (00) 0000-0000				

取扱銀行へのお願
赤太枠内を打電してください。入試種別コード・氏名(フリガナ)は必ず打電してください。

取扱銀行収納印

4
入学検定料

志望学科が管理栄養学科の場合は810と、食品学科の場合は820と記入してください。

●志願票の訂正の仕方

誤って記入した場合は二重線で消し、訂正印を押して上下どちらかの余白に正しい語句を記入してください。

D

令和8年度 入学検定料振込領収証

依頼日	令和 7 年 10 月 31 日
金 額	¥ 3 5 0 0 0
振込先	〇 三井住友銀行新小岩支店
振込銀行	千葉銀行小岩支店
受取人	東京聖栄大学

聖 栄 花 子 様

上記の振込金額を領収しました。

取扱銀行収納印

3
入学検定料

●志願者保管用

速達

郵便はがき

1248530

ここに切手を
貼付のこと

(ハガキ料金分)

(差送料金分)

(住所) 東京都葛飾区

〇〇〇△-△-△

(氏名) 聖栄花子様

〒124-8530 東京都葛飾区西新小岩1-4-6

東京聖栄大学入試事務局

T E L 03-3692-0211 (代)

E-mail nyushi@isc-05ac.jp

現住所を記載してください。

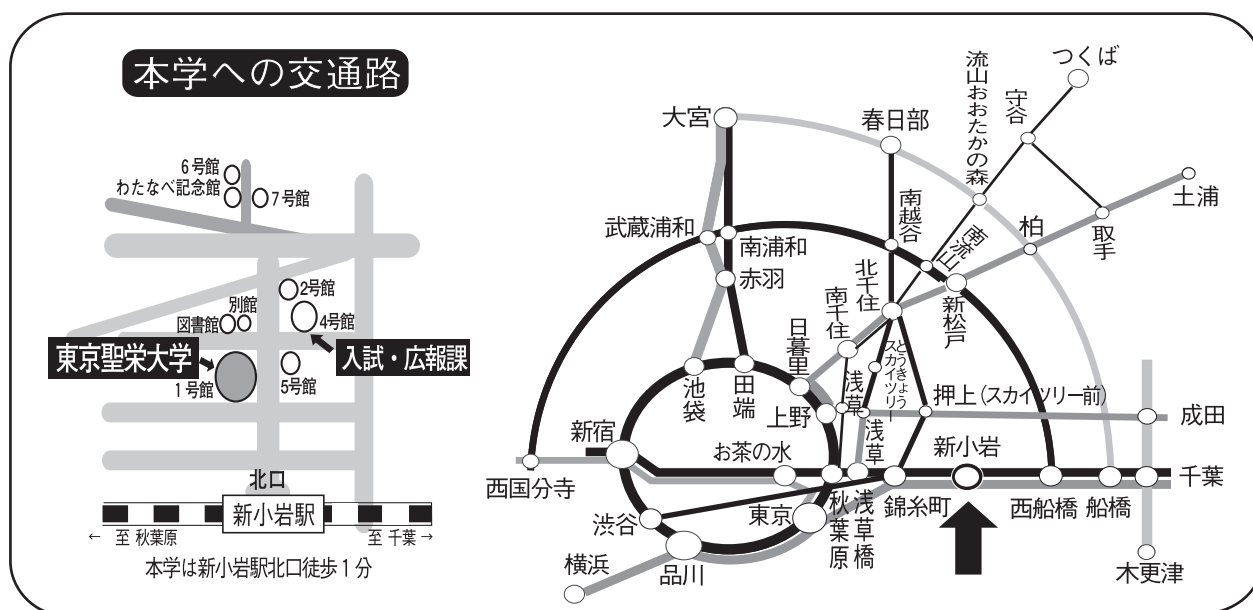
貼付漏れのないよう注意してください。(指定金額の切手を使用のこと)

志願者への注意

1. 銀行収納印が1・2・3に押印されているかを確認してください。
2. A・B・C・E票を銀行より受け取り、E票（振込領収証）のみ切り離して志願者が保管してください。
3. A・B・C票は切り離さず他の出願書類とともに本学へ提出してください。
4. 一度納入された入学検定料は、理由のいかんを問わず一切返還いたしません。

入学試験場・交通案内

東京都葛飾区西新小岩 1-4-6
 試験場：東京聖栄大学 TEL 03-3692-0211(代)
 JR総武線新小岩駅北口徒歩1分



主なターミナル駅から本学があるJR総武線「新小岩駅」までの交通案内

◎東京都内

- * 東京駅から……JR総武快速線で新小岩駅まで15分。
- * 新宿駅から……JR総武線（各駅）・中央快速線で新小岩駅まで27分。
- * 池袋駅から……JR山手線で秋葉原駅まで20分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。

◎千葉県内

- * 千葉駅から……JR総武快速線で新小岩駅まで29分。
- * 船橋駅から……JR総武快速線で新小岩駅まで11分。
- * 柏駅から……東武アーバンパークラインで船橋駅まで32分、船橋駅からJR総武快速線で新小岩駅まで11分。

◎埼玉県内

- * 大宮駅から……JR高崎線・宇都宮線で上野駅まで26分、上野駅からJR山手・京浜東北線で秋葉原駅まで3分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。
- * 春日部駅から……東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線で錦糸町駅まで47分、錦糸町駅からJR総武線で新小岩駅まで6分。

◎神奈川県内

- * 横浜駅から……JR総武横須賀快速線で東京駅経由、新小岩駅まで48分。

◎茨城県内

- * 取手駅から……JR常磐線快速で上野駅まで41分、上野駅からJR山手・京浜東北線で秋葉原駅まで3分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。
- * つくば駅から……つくばエクスプレス快速で秋葉原駅まで45分、秋葉原駅からJR総武線で新小岩駅まで13分。

(所要時間は目安です)

〒 124-8530 東京都葛飾区西新小岩 1 丁目 4 番 6 号

東京聖栄大学

入試事務局

TEL (03) 3692 - 0211 (代)

入試・広報課

TEL (03) 3692 - 0238 (直通)

URL <https://www.tsc-05.ac.jp/>

E-mail nyushi@tsc-05.ac.jp
